

## グリーンベルト 撫育作業の状況

平成7年 ~ 平成28年

兵庫県森林組合連合会

### 六甲山におけるグリーンベルト用地

平成7年の震災後 事業用地を取得。

六甲山系の面積 128km<sup>2</sup> の 1/10程度

そのうち、ニセアカシア林、竹林、つる、スギヒノキ人工林等、土砂流出しやすいところから順に整備をすすめる。

植栽本数 10万本以上

間伐本数 4万本以上

先進的なナラ枯れ対策

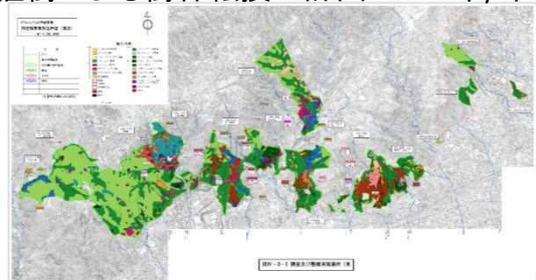
多数の森づくり団体



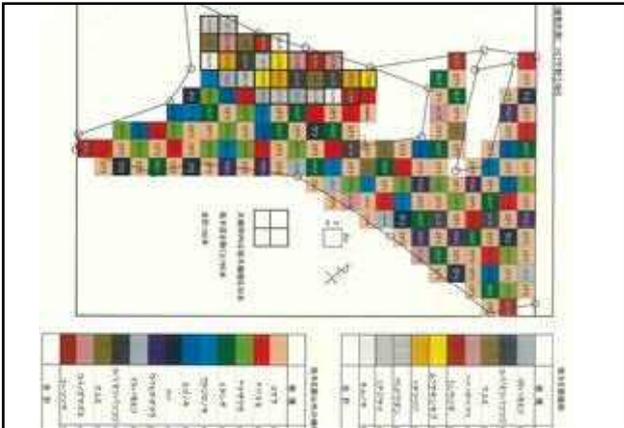
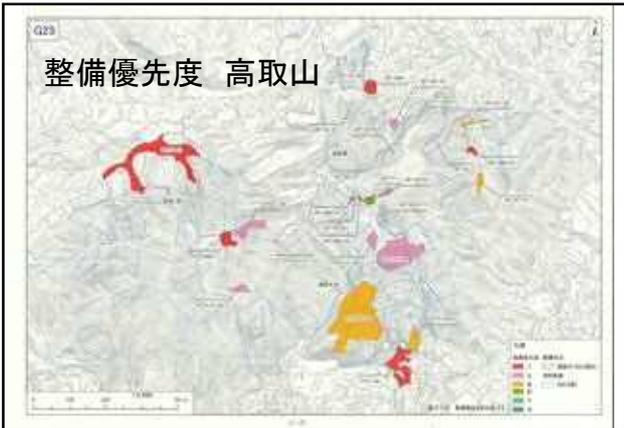
### 撫育作業の内容

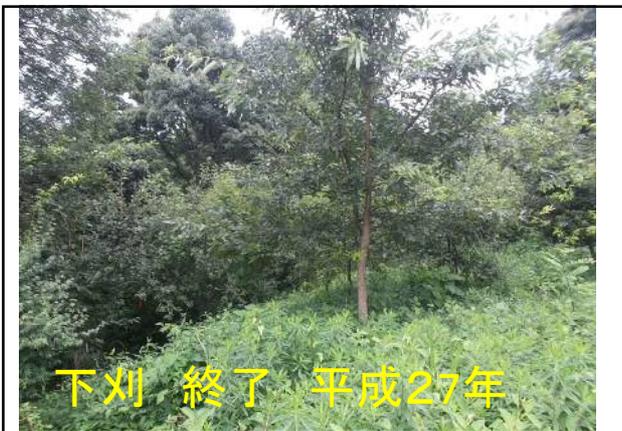
- ① 植樹による樹林転換(ニセアカシア・竹)
- ② 下刈り(年2回 5年以上)
- ③ 間伐(スギ・ヒノキ)
- ④ 危険木伐木(住宅・道沿い)
- ⑤ 土留め柵・防草シート
- ⑥ ナラ枯れ対策
- ⑦ 森づくり活動支援(50団体、5校)

### 植樹による樹林転換の計画 5000本/年



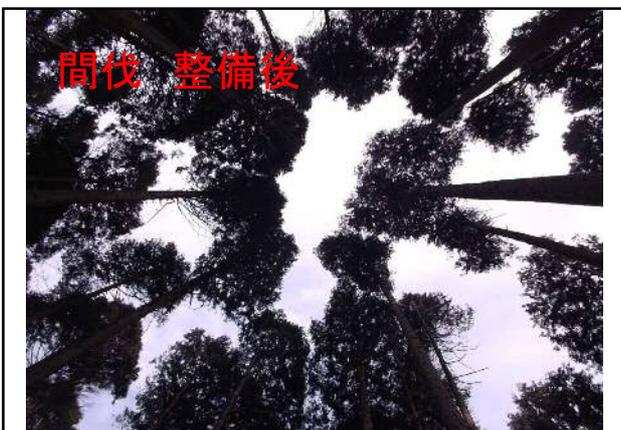
植生調査をして植生図を作成





**間伐 スギ・ヒノキ人工林**

1.7m間隔(3300本/ha)で最初に密植  
 5~10年間隔で間伐、手入れを続ける  
 グリーンベルトでは、木材の収穫よりも  
 災害に強い混交林を目指す。  
 今年度は 6,800本の間伐を計画。



**危険木伐木**

住宅・道路沿いで実施

危険木調査・巡視

倒木情報・苦情・伐採要望

昨年度は30か所で伐採、作業員486人



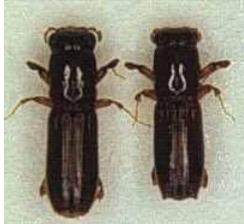


**ナラ枯れ対策**

平成22年 7月  
神戸市灘区 鶴甲地区で発生確認

カシノナガキクイムシの大発生を防ぐ。  
早期発見・早期対策が重要。

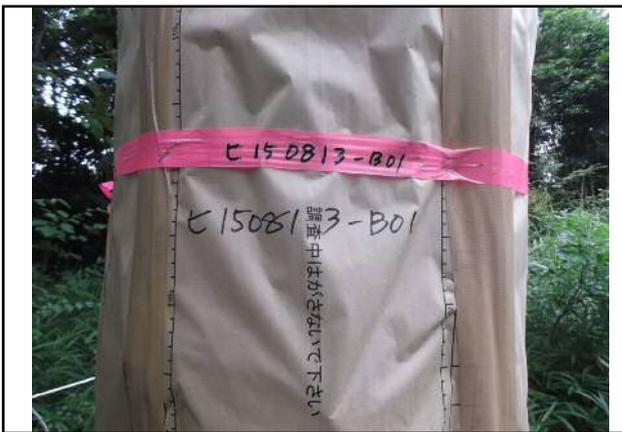
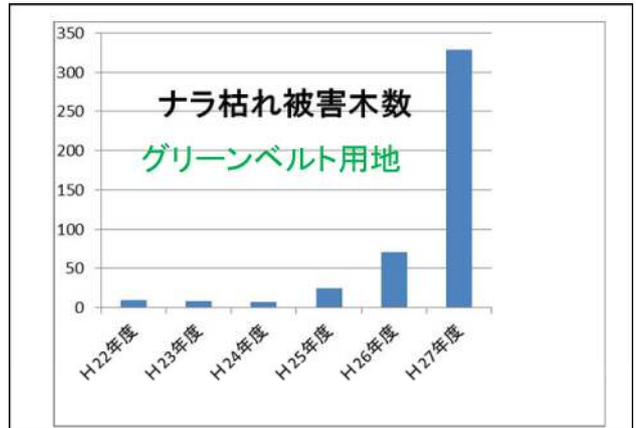
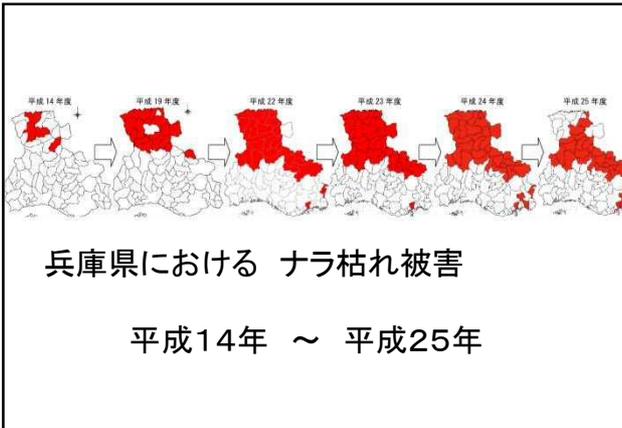
道沿い、伐採地は飛来しやすい。



カシノナガキクイムシ  
左がメス 体長5mm

- ・6月に羽化
- ・9月までナラ類 (どんぐりの木)に 飛来・穿孔 (ナラ菌が繁殖)
- ・10月～5月 幹の中で繁殖





- ナラ枯れ対策の種類**
- ・被害木の伐倒燻蒸
  - ・ビニール被覆・保護剤吹き付け
  - ・殺菌剤の樹幹注入
  - ・粘着シートの内向き設置
  - ・おとり木の設置殺虫







### 粘着シートの利点

伐倒燻蒸に比べて 費用が安い。  
作業が安全で誰でもできる。

### 粘着シートの課題

雨や木クズで粘着力が低下する。  
他の虫や小動物も捕まってしまう。

### 粘着シートの設置方法

6月までに設置  
隙間のないように設置  
剥がれないようにガムテープと  
タッカーでとめる。  
地際に虫が多いので下まで覆う。

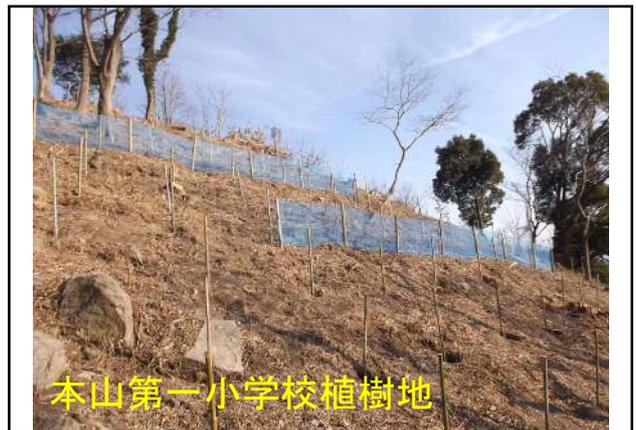


### 森づくり支援

小学校や団体の活動地

昨年度 12箇所 1.0ha以上伐採。

昨年度 作業員425人



本山第一小学校植樹地



丸山小学校 植樹地 (高取山)

ニセアカシア、枯れマツ、常緑樹、ニワウルシ等伐採、安全対策。

森づくり活動がどんどん進むようお手伝いします！